



翔け!! 新成人

# 令和3年を迎えて



議長  
**玉置 一郎**

新年明けましておめでとうございます。町民の皆様におかれましては、令和3年の新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

平素は、町議会に對しまして、ご支援ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスが猛威を振るい、世界中、そして、日本中でもマスクを手放すことができなくなりました。

本年もいまだコロナ禍が収束する気配は、見受けられない状況です。しかし、「禍を転じて福と為す」の故事にもあるとおり、禍を乗り越えるだけではなく、それを糧にして上昇気流へ変えるきっかけになる年になることを願っております。

議会においても、議員10名が一丸となって、町民皆様の負託を改めて真摯に受け止め、全力で様々な案件に對して取り組んでまいります。

皆様方の益々のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げ、新年のあいさついたします。



副議長  
**中村 真一**



議員  
**三上 幸夫**



議員  
**三好 章五**



議員  
**山本 大**



議員  
**野田 悟**



議員  
**森 三枝子**



議員  
**中谷 茂生**



議員  
**吉田ひとみ**



議員  
**川出 純**



## 2020年主な議会年表

1月5日	消防団出初式
10日	日高郡町議会議長会第4回定期総会
12日	成人式
23日	令和元年度近畿自動車道紀勢線有田南紀田辺間整備促進協議会活動(東京都)
29日	県町村議会議長会臨時総会(和歌山市)
2月17日	後期高齢者医療広域連合議会(和歌山市)
20日	ゆら創生総合戦略調査特別委員会 開催
3月3日	御坊広域行政事務組合議会定例会
3日	御坊市外5ヶ町病院経営事務組合議会定例会
3日	日高広域消防事務組合議会定例会
4日	御坊日高老人福祉施設事務組合議会定例会
5日	議会運営委員会(第1回定例会について)
9日~18日	第1回定例会
	(令和2年度一般会計・特別会計予算 令和元年度補正予算 条例改正 ほか)
9日	全員協議会 開催
11日	全員協議会 開催
11日	ゆら創生総合戦略調査特別委員会 開催
16日	総務文教常任委員会 開催(令和2年度一般会計予算について)
16日	議会運営委員会(今後の議会運営について)
21日	由良町長・議会議員補欠選挙 告示
26日	由良町長・議会議員補欠選挙 投票日
5月7日	議会運営委員会(第1回臨時会について)
12日	第1回臨時会(議長選挙等)
15日	日高郡町議会議長会第1回臨時総会
22日	全員協議会 開催
27日	ゆら創生総合戦略調査特別委員会 開催
6月4日	ゆら創生総合戦略調査特別委員会 開催
19日	議会運営委員会(第2回定例会について)
22日~29日	第2回定例会
	(所信表明・条例改正・一般会計・特別会計補正予算 ほか)
22日	全員協議会 開催
26日	産建厚生常任委員会 開催(委員会活動報告)
26日	総務文教常任委員会 開催(委員会活動報告・請願等)
7月3日	日高郡町議会議長会第2回定期総会
8日	国道42号由良町畑川川町井関間改良促進協議会通常総会
10日	御坊日高老人福祉施設事務組合議会定例会
13日	御坊広域行政事務組合議会定例会





# 令和2年 12月定例会

12月8日～11日

## 一般会計補正予算4790万円

令和2年12月定例会は、12月8日から11日まで4日間の会期で開きました。

小中学校児童生徒用タブレット端末買入れ、国民健康保険税条例の一部改正等4件、指定管理者の指定2件、人事3件、補正予算3件の議案が提出されました。

提出された議案を、すべて原案のとおり可決しました。  
一般質問は、6名の議員が登壇しました。

### 小中学校用タブレット端末の買入れ

**問** タブレット端末は校内だけの利用

なのか、家へ持ち帰っての遠隔利用の予定はないか。主にどういう使い方を考えているのか。

**答** 教育課副課長

ソフトには遠隔授業の機能はあるが、基本的には校内での使用を想定しています。内容としては検索サイ

トでの調べ学習や文章作成ソフトを使った共同学習などを考えています。

家庭学習については、今後活用が広まった中で考えていきたい。



- 13日 御坊市外5ヶ町病院経営事務組合議会定例会
- 20日 全員協議会 開催
- 28日 県道御坊由良線整備促進協議会活動（和歌山市）
- 28日 和歌山県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 8月3日 議会運営委員会（第2回臨時会について）
- 3日 第2回臨時会（一般会計補正予算）
- 5日 新議員研修会（和歌山市）
- 6日 産建厚生常任委員会 開催（町内工事箇所視察）
- 26日 国道42号由良町畑川川町井関間改良促進協議会活動（大阪府）
- 31日 日高広域消防事務組合議会定例会
- 31日 御坊日高老人福祉施設事務組合議会定例会
- 9月4日 議会運営委員会（第3回定例会について）
- 4日 総務文教常任委員会 開催（請願の提出について）
- 8月18日 第3回定例会
  - （一般会計・特別会計補正予算 令和元年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定 ほか）
- 10日 全員協議会 開催
- 15日 総務文教常任委員会 開催（意見書の提出について）
- 30日 御坊広域行政事務組合議会定例会
- 30日 御坊市外5ヶ町病院経営事務組合議会定例会
- 10月7日～8日 国道42号由良町畑川川町井関間改良促進協議会活動（東京都）
- 23日 和歌山県町村議会全議員研修（かつらぎ町）
- 11月3日 由良町文化表彰式
- 6日 日高郡町議会議長会第2回臨時総会
- 11日 委員長・副委員長研修会（和歌山市）
- 16日 全員協議会 開催
- 20日 新過疎法制定実現総決起大会・令和2年度定期総会（東京都）
- 30日 議会運営委員会（第3回臨時会について）
- 30日 第3回臨時会（条例等の一部改正等）
- 12月3日 御坊日高老人福祉施設事務組合議会定例会
- 3日 日高広域消防事務組合議会定例会
- 4日 議会運営委員会（第4回定例会について）
- 4日 総務文教常任委員会 開催（請願の提出について）
- 8月11日 第4回定例会
  - （財産の買入れ・条例一部改正・指定管理・一般会計・特別会計補正予算）
- 8日 全員協議会 開催
- 25日 御坊広域行政事務組合議会定例会
- 25日 御坊市外5ヶ町病院経営事務組合議会定例会

# 議案質疑

議会より

議案質疑

全員協議会・人事

一般質問

## 新型コロナウイルス ワクチン接種体制 確保事業

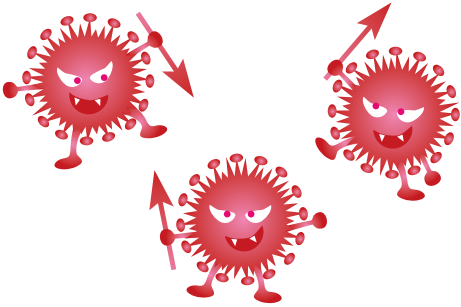
**問**

ワクチンに関しては、具体的に何も決まっていない中で、この予算は、どのような作業に使われるのか。

**答**

参事・住民福祉課長 システム改修が主なものです。

国のほうからいつ連絡が来ても対応できるようにするための予算計上です。



## 国民健康保険税 条例の一部を 改正する条例

**問**

この改正によって、令和3年度の国民健康保険税は、今年度と同じ所得の場合、どのようになるのか。

**答**

また、軽減世帯の割合は、

**答**

給与と公的年金の所得のある方は、この改正により負担水準に不利益が生じないよう見直しを行っているため、今年度と同じ所得水準、保険税率等の改正がなければ、税額は変わりはありません。

また、自営業、農・漁業者の方については、若干下がる見込みです。軽減世帯の割合は全体の60・7%となっています。

その内訳は、7割軽減34%、5割軽減15%、2割軽減11・7%です。

## 一般会計補正予算歳出の主なもの

- エールクーポンシルバー事業 1,409万9千円
- プレミアム宿泊券換金支払金 144万円
- 庁舎内監視カメラ購入費 80万円
- 顔認証検温カメラ購入費 82万5千円
- パソコン購入費 990万円

## 請願は 不採択に

第2回定例会において総務文教常任委員会に付託され、継続審査となっていた「和歌山県知事、県教育委員会教育長に公立学校教員に1年単位の變形労働時間制を適用しないことを求める意見書」の提出について

この請願について委員会において審議したところ、この制度導入で、いくつかの問題点も指摘されてはいるものの、本制度の活用は、様々な条件整備とともに、学校における働き方改革を総合的に進める一つの選択肢として意義があるとの意見多数で、当請願は不採択としました。

# 令和2年 第3回臨時会

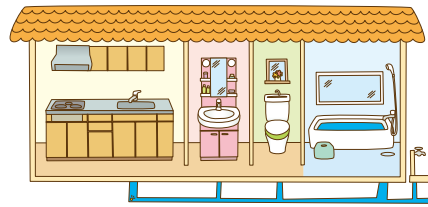
11月30日

## 由良町職員の給与に 関する条例等の一部 を改正する条例

国の給与法改正に準拠し、民間給与との較差を解消するため、常勤職員等（特別職を含む）の期末手当の支給率を0.05か月分引き下げるとの条例改正を議決しました。

**問** 今回の改定に伴い、職員の期末手当は、1人あたり、どれくらい減額されるのか。

**答** 総務政策課長 一般職員の期末手当を給与改定に照らし合わせて平均すると、1人あたり年間約1万5000円減額されます。



## 由良地区公共下水道 事業管渠その2工事 請負変更契約の締結 について

令和2年、9月定例会において、議決した里地区で実施している下水道事業をさらに進捗させるため、管渠工事を205.8メートル増施工し、1億131万2400円増額、総額1億1361万2400円とする変更契約を議決しました。

## 全員協議会（12月8日）

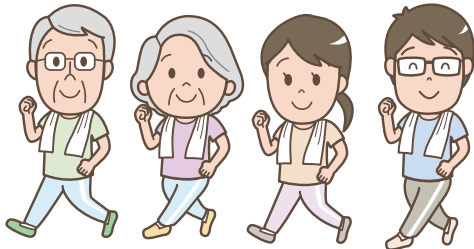
## 第8期の介護保険料の 改定について

介護保険料を改定する 今後3年間の保険料給付のための第8期介護保険事業計画の説明を受け、増加傾向が続くため、対応の負担が必要との説明度ごとに策定する介護保険事業計画に基づいて改定されます。

第7期（平成30年度～令和2年度）の現状報告では、準備基金3500万円が繰り越される予定と報告がありました。

介護保険の財源ですが、半分が公費で、国の負担金25%、県の負担金12.5%、町の負担金12.5%、半分が保険料で40歳～64歳の人が27%、65歳以上の人が23%負担となっています。

高齢者人口増加により、健康で介護を受けない方が増加すれば、介護保険料は下がります。日々の健康管理が重要とのこと。



## 人事

由良町監査委員

原 泰弘 氏  
（中308番地の1）

を選任することに同意しました。

由良町教育委員会委員任期満了に伴い

原 千恵 氏  
（中147番地の3）

を選任することに同意しました。

人権擁護委員任期満了に伴い

谷口 政史 氏  
（畑306番地）

を選任と決定しました。

# 問

議員が町行政の問題などを問いただす「一般質問」は6名の議員が質問に立ち、町当局の考えを質しました。以下、その内容を要約してお知らせします。



中谷 茂生 議員

議会より

議案質疑

全員協議会・人事

一般質問

## 小学校統合の議論では「校舎の立地」は別枠で

合意形成が大事

### 問

小学校統合について、私はこの場において、これまで何度発表やグループでの話し合い、議論、討論などができる、考えをまとめ、

小学校統合について述べてきました。

例えば、クラスでの意見

発表やグループでの話し

合い、議論、討論などが

できない、考えをまとめ

話すなどの訓練ができない、社会性を身につけにくい、その他複式授業の問題点等いくつもあり、できるだけ早期に解消を図らなければならないませ

ん。

また、居住環境としての

教育環境改善の面から

も必要性があります。

新たに由良町に移住を

考えている方が、教育環

境を考えた場合、二の足を踏む恐れがあること、

また町内の方が教育面で

転出も考えているという

例もあります。

統合の議論では、防災

上の校舎の立地について

の意見があります。それ

は重要ではありませんが、

議論に要する時間、予算、

場所探し、その他でかな

りの時間がかかるという

ことが予想されます。

これでは教育環境が現

在置かれている状況を早

期に解消することができ

ません。これは「将来」の問題ではなく「現在の児童達」の問題です。少しでも早く解決する必要

があります。

校舎の立地を、この統

合の議論の中に入れて

別枠で考え、まず早期

の統合を進め、その後、

校舎の問題、その他、義務教育学校化まで含めて

議論する、こういう進め

方はできないか。

**答**

今後の望ましい

教育環境について、第4

回検討委員会で答申をま

とめる予定です。これま

での検討委員会において、

「今後の児童数の推移を

見据え、3小学校の統合

を行い、各学年1学級20

人程度とすることが望ま

しい。また、具体的な方

策については、小学校の

統合に関する検討委員会

等を設置して、1年を目

途に決定していく」とす

る考えが提案されています。

こうした点から統合検

討委員会を立ち上げ、具

体的な計画を進めていき

ます。

最重要課題である校舎

の立地については、津波

からの避難を想定すると、

高台が望ましいとの意見

が出されています。

一般的には、既存校舎

の利用が新校舎建設にな

ります。

地域の皆様方の合意形

成が大事で、地域の方々

も協議を行っていたら、

教育委員会にご意見等を

聞かせていただきたいと

思っています。

### その他の質問

● COVID19（新型）口

ナウイルス）に関する

誹謗中傷禁止の徹底を

● 「ハン」廃止」「デジタ

ル印鑑」できるものか

ら



学校教育環境在り方検討委員会



中村 真一 議員

# 一般質問

## 災害への対応と訓練の重要性

想定外をなくし、避難することを意識する

今年の10月に、

### 問

「感染症対策における避難所訓練」が由良町体育センターで実施されました。

また、11月には、津波避難訓練が実施されました。避難訓練終了後に、ゆらごども園において、東日本大震災で被災し、直後から災害対応に追われた岩手県釜石市の元職員の方に「大震災における釜石市の教訓から」という、貴重な経験談を職員が受講したと聞いています。

私たち議員も、数年前に岩手県山田町に視察に行き、災害現場に携わった職員の生の声を聞いて身体が震えたのを思い出

します。

貴重な体験談を聞き、それで終わってはいけません。いざ、災害が起こって、私たちは対処できるのでしょうか。

役場庁舎が津波により浸水し、指揮本部がゆらごども園に移行した場合、休日、夜間のことを考えると、危機管理は大丈夫なでしょうか。指揮本部は機能するのでしょうか。

家族的な雰囲気の中で、訓練するのもいいでしょう。でも訓練のための訓練であってはならないのです。

自助、共助で耐えられるように、自分自身、家族、地域でいざという時にど

うするかを考え、さまざまな想定のもとで行動できるように訓練することが、自分の命を守ることに なります。

避難道路と避難場所の整備など、ハード面を強化しつつ、ソフト面を充実した防災対策を望みます。

また、具体的に、どのような防災対策に重点を置いていくのでしょうか。

### 答

町長

避難道路と避難場所の整備などのハード面の強化については、引き続き、自主防災会と連携を図っていききたいと考えています。

また、ソフト面の防災対策は、10月14日に「感染症対策における避難所訓練」、11月1日に「津波避難訓練」を実施したところ です。

いつ発生するかわからない巨大地震の場合、早

期に参集した職員の中に、まずは、町民一人ひとりが「自分の命は自分で守る」こと、とにかく避難すること、想定外をなくすこと、想定にとらわれ過ぎないこと、これら訓練の充実を図るため、実施内容等について、検討していきます。

また、どのような防災対策に重点を置くのかという点ですが、一人の犠牲者も出さないことが防災対策の最大の目的です。

そのために私たち職員が平時から町民の方々に伝えし、未来に継承されていくように努めていきたいと考えています。



感染症対策における避難所訓練

# 質 問



三上 幸夫 議員

議会より

議案質疑

全員協議会・人事

一般質問

## 子供たちの防災教育は

防災計画に基づく避難訓練の実施

### 問

74年前の1946年（昭和21年）12月21日、南海地震を起因とする津波が由良町を襲い、日高管内で死者・行方不明者数が一番多い19名であったと聞いています。

今回、私は、この津波被災を「忘れない、伝えていく」ということを考えると、防災教育をこども園・小中学校で行っているのかをお聞きします。由良町は自然環境に恵まれている反面、近年、気象変化が大きく自然災害の多発が予想されます。釜石市、佐々木守さんの講演「危機への対応」の話の中にもありました。私たちの未来を託す子供

たちの、被災前の取り組みとして、「自分の身は自分で守る意識」防災意識向上の教育の必要性を「釜石の奇跡」を通して伝えられたと思います。

具体的には、子供たちの防災教育について、どのように感じましたか、答弁を求めます。

先月、町内各所で、防災訓練が行われ、たくさん参加してくれました。

こども園、小中学校での避難訓練等は、どのような内容ですか。

防災体験については、例えば、火を焚いてお湯を沸かし、非常食を食べたり、避難所の避難体験、ロープの結び方や刃物の使い方など、新聞に載っ

### 答

教育長

小中学校の津波避難訓練については、津波から逃げることを基本に、シエイクアウト訓練の後、ライフジャケットを装着して、避難場所の高台への避難を行います。

こども園については、防災頭巾を着用して避難経路から園庭等への一時避難訓練を行っています。

今後の検討課題については、学校によっては避難場所までの時間がかかることや避難経路の安全性、また、避難後の生活を想定した対応・対策についての不安等があげられます。

子供たちの防災教育の今後の予定については、

県防災教育指導の手引きに基づき、「地震・津波等の自然災害を知る」対処行動を知る」「先人の経験を知る」の3項目の内容を教科等で学習していきます。



由良小学校避難訓練



# 一般

## 安全で安心な避難場所を

一時避難場所の整備は自主防災会と連携を図る

### 問

東北の地震、津波から早10年が経ちました。私の中でその光景は今でも鮮明に脳裏に焼きついております。大きな地震が起こり、そのあと間髪を入れずあの天津波です。みんな命ながらら高台に逃げていました。

私が議員になったその年のことです。その数か月後、被災地へ視察に行きました。

まだツメ痕の残る悲惨な光景でした。岩手県山田町で、さまざまなご意見を聞かせていただきました。高台に避難したのはいいが、雨露をしのぐ物も、食料も何もないと聞きました。

あれから10年、我が町では、自主防災会もすべ

ての地区にできました。町から資器材も借り受けて万全の備えもしていません。

しかし、一時避難場所に関しては、まだまだだと感じています。

網代と横浜の中間にある見上山に一時避難場所を造ってもらえませんか。道幅も広くして、どこからでも逃げられる高台にしてもらいたいです。町長の見解を求めます。

### 答

町長

一時避難場所や避難路については、自主防災会の意見を聞きながら、見直しを随時行っています。

また、自主防災会が実施主体として整備している箇所については、その整備費用等に対して、町から補助をしています。見上山の一時避難場所の整備は、自主防災会と連携を図り、考えていきます。



避難道路の見直しを(網代・横浜地内)



一時避難場所の整備を(網代地内)



吉田ひとみ 議員

# 質 問



川出 純 議員

決算認定

議案質疑

臨時会・意見書

一般質問

## コロナ対策のある観光を

### 引き続き情報発信

#### 問

観光に携わる業者さんに意見を聞くと、海洋公園の早期の全面開放が大きな願いだとお聞きしました。私もまったく同意見で、施設に投資をするのではなく、早く整地して観光客や地域の人たちが、ゆっくりできるスペースがあればよいと考えますが。

#### 答

町長

被災から約2年が経過しました。クラブハウスの跡地利用については、利用者の方々に有意義な時間を過ごしていただけるよう検討していきます。撤去費用については来年度の当初予算でと考えています。

#### 問

海洋公園内の展望台周辺は、珍しいカルスト台地で、地質学の専門家からは、近畿で有数の魅力ある地層で、町内外に、学習の場として提供すべきだとの意見をいただいています。

#### 答

町長

また、戦争中の特攻兵器の「回天」いわゆる人間魚雷の秘密基地があった戦争史跡です。自然だけでなく平和を語り継ぐ場所にもなります。学習の場所として提供しては、検討していきます。

#### 問

町内にク工料理を普及させることも大切ではないか。

#### 答

町長

食については、海産物、農産物など多くの資源に恵まれ、ク工を含めて、それらを振る舞うお店も数多くあります。「がんばろう由良エールクーポン」や「ステイY URAキャンペーン」を活用して、ク工料理を食べられた方もいると聞いています。

#### 問

県道23号の国道トンネル付近で土砂採取されている場所があり、大雨の土砂が県道に流れてきたことがあります。

#### 答

町長

現在、その場所はさらに拡張され国道のトンネル上までできています。県道や国道の通行時に、土砂や岩が落ちてこないか指導のもと、事業者が土砂流出の防止対策として擁壁の設置を行っております。その後、5年間大きな影響はありませんでしたが、引き続き注視していきます。

## 阿戸の県道23号線の保全是

### 引き続き注視

と不安の声があがっています。どのように対策を考えているのか。



#### その他の質問

- 大人のひきこもり、居場所づくりを
- これからの県立高校の在り方について

# 一般



## 若い人たちが由良町に定住するためには

### 空き家バンク制度による支援事業の継続

**問** この1年間で由良町の人口は158人減少（10月末時点）しました。

県下でも減少率が高いほうに位置します。

由良町に関するアンケート結果をみましても、定住している方では、住みやすい、住み続けたいという方が多く、良い結果ですが、住み続けたくない理由では、買い物など日常生活が不便という方が一番多くみられました。

町では移住・定住支援事業として町独自の空き家バンク制度を立ち上げ、取り組んでいます。

また、移住・定住に繋がっていくための方針や新規施策の検討を進めています。

この1年間で由良町の人口は158人減少（10月末時点）しました。

県下でも減少率が高いほうに位置します。

由良町に関するアンケート結果をみましても、定住している方では、住みやすい、住み続けたいという方が多く、良い結果ですが、住み続けたくない理由では、買い物など日常生活が不便という方が一番多くみられました。

町では移住・定住支援事業として町独自の空き家バンク制度を立ち上げ、取り組んでいます。

また、移住・定住に繋がっていくための方針や新規施策の検討を進めています。



## 若者定住対策で新築祝い金補助制度を

### 前向きに検討する



**問** 5月に、ゆら創生総合戦略調査特別委員会で、実施要望している若者定住対策における新築・子育て世帯への新築祝い金制度実施の件を再度要望します。

**答** 町長 若者定住促進新築住宅支援事業補助金制度の新設については、財政状況が厳しい中ですが、前向きに検討します。

5月に、ゆら創生総合戦略調査特別委員会で、実施要望している若者定住対策における新築・子育て世帯への新築祝い金制度実施の件を再度要望します。

若い方で家を新築するということは大変なことです。

新築に対する支援があってもいいのではと考

### その他の質問

●農地付き空き家を移住支援事業に



野田 悟 議員

人口減少が進むと地域経済が疲弊し、買い物等の日常生活が今以上、不便になることが予想されます。一方で、由良町に家を建て、住みたいという

興地域の整備に関する法律があり、安易に農地転用はできません。

アンケートについては、区画整備に向け取り組んでいる吹井地区で実施し

夢 DREAM

希望 HOPE

# 新成人 に聞きました



何事も楽しむ  
真衣

カリスマ  
しゅん

親に恩返しをする  
有美

後悔しない人生を  
送れるように努力したい  
茜

勉学にはげむ  
颯馬

何事にも全力  
恭子

スターになる  
宗一郎

たのしく生きる  
真由

両親に恩返し  
がしたい  
あゆ

今できることにとことん  
挑戦し、成功、失敗、  
色んなことを経験する  
紗綾

良識のある大人になる  
稀香

自立した大人になる  
仁美

夢を叶える  
楓菜

体に気を付けて仕事頑張る  
章史

長生きする  
侑也

一生無事故で  
安全ドライバーを目指して  
カッコいい人生を送りたい  
奈月

カッコいい大人  
になります  
美咲

しあわせになる  
結人

元気に過ごす  
明香

子育てがんばる  
公貴



目標に向かって  
頑張っていく  
幹太

幸せになりたい  
瑠風

幸せな人生を送る  
梨子

楽しく生きる  
滉起

人生楽しむ  
天海

健康にすごす  
夏依

早く結婚する  
渚彩

夢を叶える  
鳳翔

幸せになる  
晴也

笑顔で過ごす  
芽衣

夢を叶える  
希和

頑張る  
たっくん

海外に行きたい  
晃輝

美味しいものをたくさん食べる  
航世

人生楽しむ  
流惟

## 議会広報編集委員会

委員長 中谷 茂生  
副委員長 三上 幸夫

野田 悟大  
吉田 ひとみ  
川出 純  
中村 真一

## 編集後記

昨年は、新型コロナウイルス  
感染流行のため  
大変な一年でした。  
まだまだ先が見えない  
年初めです。  
年末年始に始まった寒  
波で、私たちの日常生活  
にも影響が出ていま  
す。特に水道管の破裂や  
路面の凍結には注意した  
いものと。 (純)

